

.....
2017年6月28日(水)開催 日本IPO実務検定協会セミナー

上場準備企業における管理部門の構築と人材育成

&

投資契約書の読み方
.....

【プログラム】

(第一部)

時間 15:00~16:00

上場準備企業における管理部門の構築と人材育成

講師: [株式会社 Stand by C](#) 執行役員/株式会社グロースアカウンティング 代表取締役
公認会計士・税理士 野口 卓 様

(第二部)

時間 16:00~17:00

投資契約書の読み方

講師: [小笠原六川国際総合法律事務所](#) パートナー 弁護士 伊東 孝 様

【ご案内】

このたび日本IPO実務検定協会は、上記の2本立てのセミナーを開催いたします。

第一部では、過去2回にわたり自ら上場準備の責任者として上場を達成した経験を持つ株式会社Stand by C執行役員の野口卓 公認会計士・税理士をお招きし、上場準備企業における管理部門の構築と人材育成についてご講演いただきます。いざ上場を目指すとしたものの、その段階では管理部門がない企業がほとんどです。そこで本セミナーでは、「どのステージから」「どれくらいの規模」で管理部門を構築すべきなのか、また、CFOはどのくらいのスペックの人材をいつ採用すべきなのか、管理部門の一般社員は「外部採用」あるいは「育成」のどちらでいくべきかなど上場準備企業が直面するであろう問題について、ご自身の経験を交えながら、コスト・効率の両面を踏まえた最適解を示していただきます。

第二部では、これまで多くの上場準備企業を法律面からサポートしてきた小笠原六川国際総合法律事務所の伊東孝 弁護士をお招きし、ベンチャーキャピタルから投資を受ける際に締結することとなる「投資契約書」の読み方について解説していただきます。投資契約書というと、そのぶ厚さから「難しそう」というイメージがあるかもしれませんが、ポイントを掴んで読めば、法律の専門家でなくても理解することは可能です。投資契約書はベンチャーキャピタルと企業の間を円滑にするためにも必要なものですが、なかには企業に制約を加える条文も含まれるだけに、しっかりその内容を吟味し、納得した上で締結する必要があります。これまで多くの投資契約書を作成・チェックしてきた伊東弁護士の講義を聞けば、

投資契約書へのアレルギーは消え、内容を冷静に分析する目が養われるはずです。

■開催日時：2017年6月28日（水）15:00～17:00（受付 14:30～）

■開催場所：エムワイ貸会議室 高田馬場 RoomB

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル3F

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

<http://meijiyasuda-life-hall.com/kashikaigishitsu-takadanobaba/access.html>

■定員：50名（定員になり次第締切）

■受講料：日本IPO実務検定協会会員の方及び宝印刷メルマガ読者の方は無料
それ以外の方は10,800円（消費税込）

■申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

http://www.ipo-kentei.or.jp/form_seminar20170628/

■主催：一般社団法人日本IPO実務検定協会

【講師略歴】

野口 卓（のぐち すぐる）様

1998年、東京工業大学大学院情報理工学研究科修了。複数のITベンチャー企業を経て、2004年株式会社サミーネットワークスにてIPO（株式公開）を成功させる。2007年株式会社トライステージ入社。IPOプロジェクト責任者として1年半で2回目のIPOを成功させる。2012年株式会社トライステージ取締役。その後、国内子会社および海外関連会社の取締役を歴任。上場会社の取締役CFOとして経理、財務、経営企画、M&A、IR、法務、総務、人事等管理系全般のマネジメントに従事。IPOについては、過去2回にわたり責任者として成功させる。資本政策、内部管理体制の構築、事業計画作成、会計制度の構築等、事業会社の立場に立ち総合的な施策の実施することを強みとする。また、IPO後の成長戦略、M&A、IRにも精通。

2016年2月独立開業とともに、Stand By Cに参画。IPOコンサルティング事業を立ち上げる。

[株式会社 Stand by C](#)

[株式会社グロースアカウンティング](#)

伊東 孝（いとう たかし）様

小笠原六川国際総合法律事務所パートナー、成城大学法学部非常勤講師、東京弁護士会新規登録弁護士実務講座講師。1972年東京都生まれ。一橋大学経済学部（数理統計学専攻）卒業後、東証1部半導体専門商社入社、2004年機械メーカー法務部在職中に旧司法試験に合格、2006年の弁護士登録後一貫して企業間の紛争案件を含む企業法務を扱う。ベンチャー

企業の取り扱いが多く、2016年発刊の弁護士ドットコム編著「首都圏版みんなの弁護士 207人」においてベンチャー企業支援の30人の一人に選出される。その他従前の役職として、東海大学法科大学院講師、宅地建物取引主任者試験国土交通省登録講座講師、東京弁護士会労働相談相談員、東京弁護士会消費者相談相談員、東京弁護士会一般相談相談員等。

小笠原六川国際総合法律事務所 <https://www.ogaso.com/index.html>

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

http://www.ipo-kentei.or.jp/form_seminar20170628/